

ディボーション質問表



イザヤ書は、1～39章と40～66章との二つに分けられます。今週の箇所は、「審判と救いの終末的預言」(24～35章)の中の、「イスラエルの民の不信に対する災禍の宣告の五説教」(28～33章)と「一般的な審判と約束」(34～35章)の部分です。

5日(月) イザヤ書 32:1～8節 正義と平和の国の到来1

1. この章では千年王国における統治状態が表されています。どんな祝福がありますか? 霊的、経済的、社会的ないろいろな祝福を探し出してみましょ。
2. 一人の王とは別に、「しれ者」はどのような事をするとされていますか? 彼はどのような人物であることが分かるでしょうか?

6日(火) イザヤ書 32:9～20節 正義と平和の国の到来2

1. 主を離れたことへの裁きも宣告されています。このことはセナケリブによってなされます。北イスラエル王国は彼の前に屈しますが、南ユダ王国はヒゼキヤ王のもと、セナケリブに抵抗し、セナケリブは退却します。私たちの日常には、どんな敵の破壊力と神の霊による反発力が見られますか?
2. 主は私たちにどんな生活を望んでいるのでしょうか? そこに近づくためにあなたは何をしますか?

7日(水) イザヤ書 33:1～16節 敵の滅亡とシオンの回復1

1. 何かの困難に出会ったときに、その理由を静まって考えたことがありますか? 罪が原因の場合もあれば、主の許された試練の場合もあります。あなたの困難はどちらの部類に属しているのでしょうか?
2. 主は私たちの困難をどう見ておられるでしょう。どのように主に助けを求めていきたいと思いませんか?

8日(木) イザヤ書 33:17～24節 敵の滅亡とシオンの回復2

1. 反キリストの現れる終末時代に、その迫害の中で信仰を保つ民が存在します。その雛形として当時、外敵からのがれたイスラエルの民の様子が記されます(ペトラ遺跡に代表される)。主はどのようにしてその中にある民を守られますか?
2. シオンの都は、天国の一部を象徴しています。あなたの心に最も響く表現は何でしょうか? この地上には多くの困難がありますが、天の光景を見上げて、そこに自分の希望を置くことを祈りの中で告白してみましょ。

9日(金) イザヤ書 34:1～17節 全世界へのさばきの預言

1. 33章とは状況は一変して、主の裁きが敵たちにくだります。主の復讐の日がここに展開されていきます。この日の恐ろしさをもう一度深く考えてみましょ。主の義についてもし自分が見くびっている点があれば悔い改めましょ。
2. 今は「恵み」の時代に属するので、いかに主に敵対していた者も信じれば赦され、祝福されます。この「恵み」の出発点は何だったかをもう一度思い出し、感謝をささげましょ。

10日(土) イザヤ書 35:1～10節 イスラエルの贖い

1. イスラエルへの主の祝福、信じる者への恵みが記されています。あなたにとって最も励ましとなった言葉は何でしょう。また、あなたの周囲に、このような励ましを必要とする人はいないでしょうか?
2. あがなわれた者たちとは誰ですか? またこの箇所では彼らに与えられている祝福はあなたの生活にはどのように実現していると思いませんか?
3. 3～4節の言葉を自分の力ではなく、主の力に頼って実践してみましょ。

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょ。**